

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和3年12月1日 第17号
奈良県下市町教育委員会
教育長 小谷 隆男 発行

新しい学校の名前について ~多くの人の印象に残る名前に~

① これまでの経緯

- 昨年12月「下市あきつ学園」を原案とする方向を教育委員会で確認。
- 総合教育会議、議員全員協議会で報告の後、3月1日に「義務教学校設立の概要と基本理念（校名は継続審議中）」を町民に発表しています。

令和2年	12月21日	教育委員会議で「下市あきつ学園」を原案とすることを確認
令和3年	2月4日	町総合教育会議で「下市あきつ学園」を原案とする旨を報告
	2月25日	町議会全員協議会に「下市あきつ学園」を原案とする旨を報告
	3月1日	「教委だより」にて「義務教学校設立の概要と基本理念」を町民に発表。「下市あきつ学園」を提示し、HPに校名案設定理由を掲載
	4月~9月	定着をめざして、「下市あきつ学園」の名称を(仮称)として使用
	10月1日	12月議会で学校設置条例を提案予定であること、代案を受け付ける旨を「教委だより」にて町民にお知らせ
	10月9日	各校園の保護者へ「下市あきつ学園(仮称)」パンフレットを配布
	11月1日	小・中学生に代案を確認するためのピラを配布
	未定	町議会へ条例を提案 <審議を深めるため、12月の上程は見送ります。>

② 新校名についての考え方

「校名」は、対外的な視点で見ると「町の看板」ともなりえるので、**他の地域の人々の印象に残るような「下市独自の『物語』を想像させる名前**」が望ましく、町の魅力向上につながるのではないかと考えています。

⇒ 子どもたちの心にある「町への誇り」をさらに強く育てていきます。

例
え
ば
：

- 他の地域の人に興味を示したとき、「『あきつ』とは『とんぼ』のことで、校章のデザインも『とんぼ』なんです。」と笑顔で答える子どもを育みたい。
- 下市 = 「あきつ(とんぼ)」が定着し、町の魅力が向上し、下市に関心をもつ人が増えれば、それが子どもたちの「誇り」につながっていくことになる。

③ 原案「下市あきつ学園」への対案を、小・中学生209名に聞きました。

小・中学生が出した全12の対案と、教育委員会で精査した講評

①	下市町立下市小中学校	(22)	⑦	下市町立秋津学校
②	下市町立下市学園	(3)	⑧	下市町立下市ごんた学園
③	下市町立下市義務教育学校		⑨	下市町立下市しぜん学園
④	下市町立義務教育学園		⑩	下市町立元気のいい学校
⑤	下市町立下市少年少女義務教育学校		⑪	下市町立月光館学園
⑥	下市町立下市小中一貫校		⑫	下市町立S学園

対案の提出なし

(174)

* ()内は複数の回答があった人数。

- ◆ 「下市独自の『物語』を感じさせる」という視点では、⑦、⑧の意見は適切だと思います。「ごんた」の意味や、「秋津」の画数が多いことが少し気になります。
- ◆ ①、②、③、④、⑥、⑪については、校名としては適切だと思います。下市独自の「物語」を感じさせ、多くの人の印象に残すという視点があれば、なおいいと思います。
- ◆ ⑤、⑨、⑩、⑫は、個性的でおもしろい案です。フォーマル感がもう少しあればと思います。

起工式

… 新校舎建設の無事を祈って …

11月末で予定通り旧校舎の解体作業が終了し、今月から新校舎の建築が始まります。11月30日(火)に町関係者の出席による起工式が行われました。これから1年あまりの建築工事の無事と安全を心から祈りたいと思います。

町民の皆様には引き続き、騒音などでのご迷惑とご心配をおかけいたしますが、子どもたちのため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。なお、忠魂碑は戦没者墓地へ移ります。



＜解体がほぼ終わった旧下市小校舎＞

教育祭 …愛の筒運動…

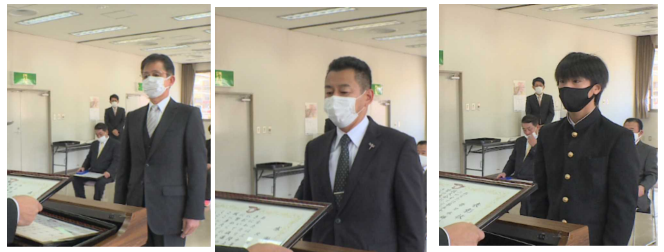
11月7日(日)に下市小学校の体育館で恒例の「教育祭」が開催されました。今年はコロナ禍に配慮し、オンラインで教室とつないでの実施でした。町民の皆様のご浄財299,879円は、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



教育・社会体育功労者表彰

11月3日(水)に、教育・社会体育功労者を表彰いたしました。表彰者は次の4名です。おめでとうございます。深く感謝いたします。

- 上東祥浩 様(下市中・前校長)
- 熊谷禎彌 様(下市町・前社会教育委員)
- 北 延博 様(下市陸上クラブ・30年)
- 帯刀永輝 様(陸上競技・全国大会出場)



人に伝える… 人から伝わる… <プレゼンテーションの練習>

社会に出て働くとき、自分の考えや企画を上司や顧客に伝える力は、とても重要です。

11月11日(木)、**中学1年生がプレゼンテーションに挑戦**しました。探究学習で調べた「福祉、介護、障がい者スポーツ」などをテーマに、小学5、6年生に向けて大型画面を前に報告しました。どこかの会社のCEOのようでした。今は荒削りですが、どんどんスキルを磨き、伝える力を高めます。 <小学生にプレゼンを行う中1男子>



義務教育学校開校まであと1年4ヶ月です。「標準服の導入」や「新校名」など、これまでの下市町教育が変化していく過程を、不安に思われているかもしれません。心配な点は、学校か教委にお尋ねくだされば、真摯にお答えします。今後も、少し先を見ながら、今後の下市町のためになると信じる方向へ判断していこうと思います。

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp